

# 石狩浜のきのこ (砂地生菌類) (2)

石狩浜では以下のような「きのこ」が、表のような発生時期に見られますが、種を特定できないものも多く残されています。

(竹橋誠司)

図1 石狩砂丘の断面と石狩海岸の様子 石狩市 (1989) を改編

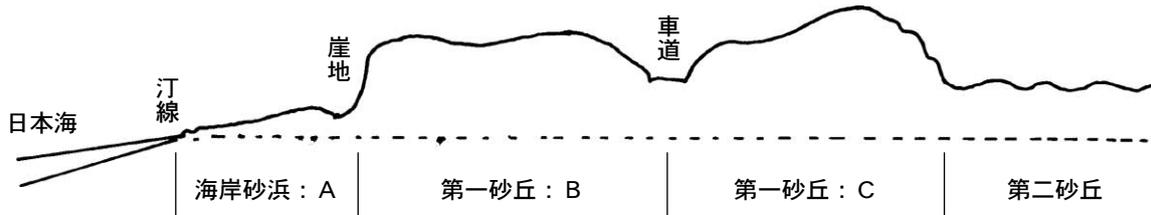


表1 石狩浜の「きのこ」分布と発生時期

分類群	属名/種名	分布エリア	発生時期							
			5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
担子菌	トガリベニヤマタケ	C								
	ザラミノシメジ属1	A・B								
	ザラミノシメジ属2	A・B								
	ホウライタケ属	C								
	スナジホウライタケ	A・B・C								
	ニセホウライタケ	C								
	テングタケ	C								
	シロフクロタケ	C								
	スナジクズタケ	A・B								
	ナヨタケ属	A・B								
	ハラタケ属	B								
	フミツキタケ属1	A・B								
	フミツキタケ属2	A・B								
	コガサタケ属	C								
	クロトマヤタケ	C								
	ヒダハタケ	C								
	イグチ類	ヤマイグチ属	C							
	ヒダナシタケ類	ガマホタケ属	A							
	腹菌類	ウネミケシボウズタケ	B							
ヒメカンムリツチグリ		C								
ホコリタケ属		B・C								
アカダマスッポントケ		B								
子のう菌	チャワンタケ類	スナヤマチャワンタケ	A							

分布エリア A; 汀線から第一砂丘まで、B: 第一砂丘海側、C: 第一砂丘内陸側を、それぞれ指す (図1)。発生時期は、観察確認した時期を示す。ハラタケ類の分類は、Singer (1986)の体系、その他は原色日本新菌類図鑑に拠った。種を特定できないものは、属名のみを記した。

- (1) Singer, R. (1986) The Agaricales in modern taxonomy, 4th edn. Koeltz Scientific Books.
- (2) 今関六也・本郷次雄編 (1987) 原色日本新菌類図鑑 (I)・(II). 保育社.